

もくじ

1. メンバー紹介
2. 企画提案の背景
3. 活動の紹介
4. 今後の課題
5. まとめ

1. メンバー紹介



鳴海蒼空
青森中央高校2年



新田かのん
青森東高校2年



栗津由愛
青森東高校2年



今陽南
青森南高校2年



我満梨沙
青森南高校2年



辻村抽菜
青森工業高校1年



関田日奈子
八戸北高校3年



井ヶ田賢斗
(副担任)
青森公立大学3年



藤田貴志

- ・青森市古川昭和通り商店街のカレー屋 **TRUE** のマスター
- ・商店街 No.1 イケメン店主 ・欠点は人見知りとガラケー



マスターのカレー

商店街のデジタルマップを作る

1. 企画提案の 背景

- ・ 企画提案にあたって、昭和通り商店街の現状を調べた。
- ・ 商店街を紹介するマップは既に複数存在する。



Google
Maps

1. 企画提案の
背景

- ・ 情報の更新が止まっており、最新の情報が分からない
- ・ 各店舗ごとのSNS等があるものの、マップHPにその存在が掲載されていない。
- ・ 中高生が既存のマップを利用する機会が少ない

青森市昭和通り商店街 店舗情報一覧

『青森市昭和通り商店街オフィシャルサイト』（昭和通り復興会、<https://www.showadori.net/>）（2025年2月20日閲覧）を参考に作成

NO.	店名	業種	営業時間	定休日	SNS (IG:Instagram / FB:Facebook)	備考
1	XTR(エクストラ)	ファッション	12:00-20:00	なし	HP (http://www.xtr-web.com/) X (https://twitter.com/XTRCREW)	HP リンクエラー IG 有(https://www.instagram.com/xtrita/)
5	フクススポーツ (フクススポーツ)	階層の移転をしたよ！			HP (http://fukuspo.com/) FB (https://www.facebook.com/fukuspo294/#)	2階から6階へ移転(2024年4月ー) 学校指定用品・注文品受け取りの対応のみ
12	Hair Club CLARA (ヘア クラブ クララ)	ビューティー	9:30-19:30	不定休		FB 有 (https://www.facebook.com/hair.club.clara/about) 19:00受付終了
15	スコーンのお店 ひつじ (スコーン/オミセ ヒツジ)	フード	11:00-夕方	日曜・月曜・ 火曜	IG (リンク掲載なし)	長期休業中(2024年4月ー)
33	青森銀行 古川支店 (アオモリギンコウフルカワシ テン)	名前が変わったよ！			HP (https://www.a-bank.jp/redirect.html)	青森みちのく銀行に変更 (2025年1月ー)

1. 企画提案の 背景

そこで… 若者に見てもらうために
スマホ(デジタル)を用いたマップを作ろう！



がんばるぞー!!

2. テーマとのつながり

2. テーマとの
つながり

クリエイトまち塾2024 年間テーマ 「みなとまち あおりの未来」

青森の開港は、約400年前、1625(寛永2)年5月15日、弘前藩第2代藩主の津軽信枚が江戸幕府より、津軽から江戸までの廻船(物をはこんでまわる船)の許可をもらうことからはじまりました。これを契機に青森の本格的なまちづくりがスタートしました。以来、みなとを起点に船や鉄道の要衝となり、今では、本州と北海道との物や人のながれをつなぐ重要なまちとして青森は発展してきました。今年度は、青森のまちづくりのルーツである「みなとまち」の切り口から、このまちの未来を考え、実践をしていきましょう。

みなとまち・あおり誕生400年実行委員会アクションプラン (概要版)

別紙

趣旨

今から約400年、寛永2年(1625年)5月15日、弘前藩第2代藩主津軽信枚は、津軽から江戸への廻船就航を許可する運寄奉書を幕府年寄である土井利勝と坂井世忠より拝領した。このことが津軽青森の出発点であり、「開港の契機」と言われている。また、寛永3年(1626年)4月6日、津軽信枚から森山弥七郎へ風印状が与えられ、青森市のまちづくりが開始されている。

また、400年前の開港以降、近代では明治41年から昭和63年まで運行していた青函連絡船をはじめ、港の力をもって成長したまちであり、近年では、青函連絡船が乗り入れていた青森駅の建替え、「あおり駅前ビーチ」、「頂上風力基地港の模刻」など、むつ湾・青森港を中核にまちの新たな経済活動の誘因や、環境を重視した多様な活動が展開されている。

2025年、2026年にそれぞれ訪れる「青森開港の契機から400年」と「青森まちづくり400年」に向け、実行委員会では、多様な団体と連携しながら、市民が育んできた文化・伝統・歴史を継承するとともに、港湾を中心としたまちづくりの意義探究、賑わい創出に取り組み、記念プロジェクトを行っていくための組織作りを行い、「みなとまち・あおり誕生400年」に備えていくこととしている。



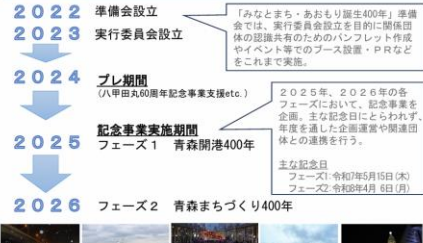
組織



プロジェクト

- 青森(港)の将来を考えるプロジェクト**
青森港湾エリアの将来ビジョンの検討・策定を行う。
開港400年を機に、港に支え続けられてきた青森の港湾エリアがこれからのようなエリアになっていくか、環境保全や物件に沿った産業集積などの視点に基づく10年後のエリアビジョン策定を進め、青森の未来について市民・県民がわかりやすい形で考える。
- 青森(港)の歴史を伝えるプロジェクト**
青森(港)の歴史振興を図り、市民理解をすすめる。
青森は、港湾機能の発展と共に400年以上以上経済を支えられてきたことについて、歴史的資産の少なさに起因し、市民・県民からの認知度が低い。「青森の歴史」から地域業や地域が発展した由来を知り、港湾の重要性を学ぶ。
- 青森(港)の魅力を見直すプロジェクト**
ウォーターフロントエリアを中心に、青森港エリアの魅力発信に努める。
青森ウォーターフロントエリアを中心に立地している各コンテンツ(八甲田丸、青森県観光物産館アスタム、エーファクトリー等々)の魅力発信について、本事業を契機にエリアとして一体的に一層取り組む。
- 青森(港)を楽しむプロジェクト**
記念イベントなどの事業に取り組み、地域振興を図る。
地域の観光業や商業活動を促進し、観光プロモーション、地域特産品の販売促進、イベントの開催などから経済的な活性化を図る。

スケジュール概



(4) 青森（港）を楽しむプロジェクト

- ・ 記念イベントなどの事業に取り組み、地域復興を図る。
- ・ 地域の観光業や商業活動を促進し、観光プロモーション、地域特産品の販売促進、イベントの開催などから経済的な活性化を図る。



- ・ 私たちにできることは？
- ・ 商店街のことを知ってもらい、興味を持ってもらうことで地域の活性化につながる？

3・活動の紹介

ここからは私たちの活動の様子や、
実際に作ったデジタルマップについて紹介します！



デジタルマップ製作



目的

- ・ 既存のマップには載っていない情報の更新を行う
- ・ 商店街の魅力あるお店を知ってもら + 興味を持ってもらう

ターゲット

- ・ 中高生（商店街に興味の薄い人）（スマホをよく使う人）

方法

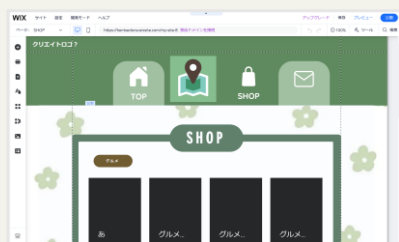
- ・ オリジナルのデジタルマップの制作 + 配信

ステップ 1

レイアウトを制作

- ・ WIX(無料HPテンプレート)を用いてレイアウトを制作
- ・ 中高生に見てもらおうことを考え、デザインは「明るく」「見やすく」

【 HP作成ツール 】 WIX
【 背景などの素材 】
フリー素材や自分たちで作成
【 編集環境 】 各自のPCやスマホ



ステップ 2

リサーチ・情報収集

担任のお店をはじめ
いくつかの店舗を
撮影させていただきました



ステップ 3

コーディネート

リサーチ(情報収集)をもとに
テンプレートに編集

【紳士服】青森から世界に運用する
「HICROSS/NEWYOKE
R」



青森市吉川の紳士服店「HICROSS/NEWYOKE」を紹介いたします！



あつまれ！！ あおもりの商店街



3. 今後の課題

2. 今後の課題

- ・ 一貫性を持つには？（他のマップがある中で私たちの長所は？）
- ・ 作って終わりではなく、今後継続していくためには？

2. 今後の課題

継続性を保つために・・・

- ・ コメント欄を設ける → 情報の更新を可能に

高校生が作ることで・・・

- ・ 「同じ高校、学年の人に知ってもらいやすい」
- ・ 「青森に興味がある人に引き継げられる」

まとめ

- ・ 昭和通り商店街の店舗に限らず、青森の魅力ある
お店を紹介したい!!
- ・ デジタルマップをアプリにしたい!!
- ・ 青森を今まで以上に盛り上げたい

Thank you 😊

See you again~!!

